

第 I 部
会 議

平成 22 年度（第 47 回）全国精神保健福祉センター長会定期総会

日時：平成 22 年 7 月 29 日（木）— 30 日（金）

会場：アジュール竹芝 13 階（飛鳥の間）

東京都港区海岸 1-11-2

次 第

第 1 日目 7 月 29 日（木）

* 資料あり

開会（14：30）

特別講演 1（14：30—16：00）

「精神障害の早期介入について」（仮題）

水野 雅文 東邦大学医学部精神神経医学講座教授

特別講演 2（16：15—17：30）

「精神保健医療福祉行政の今後の展望」*

福田 祐典 厚生労働省精神・障害保健課長

意見交換会（18：30—20：30）

第 2 日目 7 月 30 日（金）

会長挨拶
新会員等の紹介
報告事項

（10：30—11：15）

議長団選出及び議事（11：15—12：15）

- （1）平成 21 年度事業報告及び収支決算
- （2）平成 22 年度事業計画（案）及び収支予算（案）
- （3）役員名簿
- （4）会務報告
- （5）その他

協議事項

- （1）精神障害者保健福祉手帳診断書の改訂について（13：00—13：45）
- （2）自殺対策；自殺予防・全国 68 精神保健福祉センター共同キャンペーン 2010、等
（13：45—15：15）

- （3）その他（15：15—15：30）

閉会（15：30）

報告事項

- (1) 厚生労働省精神・障害保健課からの依頼
 - 1) 精神障害者保健福祉手帳診断書の改訂→協議事項
 - 2) うつ対応マニュアル、うつ対策推進方策マニュアルの改訂
 - 3) メンタルヘルス総合サイトの開設(桑原)*
- (2) 平成22年度厚生労働科学研究
 - 1) 精神保健医療福祉体系の改革に関する研究(竹島班)
相談対応における行政機関の役割と連携に関する研究(研究分担者、山下)*
自立支援医療費の適正な運用に関する研究(研究分担者、大塚)
 - 2) 医療観察法導入後の触法精神障害者の対応に関する研究(吉住班)(協力)
 - 3) 様々な依存症における医療・福祉の回復プログラムの策定(宮岡班)
 - 4) 未治療、受診中断等の精神疾患患者へのアウトリーチ(訪問)支援モデルの開発と普及(山下、藤田)*
 - 5) その他
- (3) 平成22年度役割分担(案)について(小泉)*
- (4) ブロックセンター長会議報告(開催ブロック担当常任理事)
- (5) 精神保健従事者団体懇談会(益子)
- (6) 平成22年度自殺対策研究協議会(8月25日26日)→協議事項
- (7) 自殺対策ネットワーク協議会(7月27日)(小泉)*
- (8) 平成22年度第1回大都市部会(7月29日)(黒田)
- (9) 平成22年度全国精神保健福祉センター研究協議会(10月26-27日)(東京都)*
- (10) 全国精神医療審査会連絡協議会(山下、川関、田辺)
- (11) 平成22年度センター長会調査研究(山崎)
- (12) 平成21年度会報編集(松浦)
- (13) 危機介入について(藤田)
- (14) その他

協議事項

- (1) 精神障害者保健福祉手帳診断書の改訂について(13:00-13:45)(山崎)*
- (2) 自殺対策について(13:45-15:15)
 - ・自殺予防・全国68精神保健福祉センター共同キャンペーン2010(松本、桑原)
 - ①集計(黒田)*
 - ②今年度キャンペーンをWHOと関連させる件について(桑原)
 - ③今年度キャンペーンの方向性(松本)
 - ④来年度について
 - ・電話相談について(原田、小泉)*
 - ・自殺対策WG見直しについて(松本)*
 - ・平成22年度自殺対策研究協議会について(桑原・松本)
自殺総合対策企画研修内で実施
- (3) 全国自殺予防活動団体地域交流会の件(小泉)*
- (4) その他

平成22年度 センター長会(68)名簿

平成22年4月1日現在

北海道・東北ブロック(9)

センター名	氏 名
北海道立精神保健福祉センター	田辺 等
札幌こころのセンター(札幌市精神保健福祉センター)	鎌田 隼輔
青森県立精神保健福祉センター	岩佐 博人
岩手県精神保健福祉センター	黒澤 美枝
宮城県精神保健福祉センター	佐々木 淳
仙台市精神保健福祉総合センター	林 みづ穂
秋田県精神保健福祉センター	伏見 雅人
山形県精神保健福祉センター	有海 清彦
福島県精神保健福祉センター	畑 哲信

関東・甲信越ブロック(18)

センター名	氏 名
茨城県精神保健福祉センター	佐藤 茂仁
栃木県精神保健福祉センター	増茂 尚志
群馬県こころの健康センター	浅見 隆康
埼玉県立精神保健福祉センター	杉山 一
さいたま市こころの健康センター	黒田 安計
千葉県精神保健福祉センター	岡田 眞一
千葉市こころの健康センター	井上 俊宏
東京都立精神保健福祉センター	益子 茂
東京都立中部総合精神保健福祉センター	川関 和俊
東京都立多摩総合精神保健福祉センター	野津 眞
川崎市精神保健福祉センター	伊藤 真人
神奈川県精神保健福祉センター	桑原 寛
横浜市こころの健康相談センター	白川 教人
相模原市精神保健福祉センター	鈴木志麻子
新潟県精神保健福祉センター	阿部 俊幸
新潟市こころの健康センター	福島 昇
山梨県立精神保健福祉センター	近藤 直司
長野県精神保健福祉センター	小泉 典章

中部・近畿ブロック(20)

センター名	氏名
岐阜県精神保健福祉センター	丹羽 伸也
静岡県精神保健福祉センター (静岡県こども家庭相談センター精神保健福祉部)	松本 晃明
静岡市こころの健康センター	近藤 博昭
浜松市精神保健福祉センター	二宮 貴至
愛知県精神保健福祉センター	増井 恒夫
名古屋市精神保健福祉センター	新畑 敬子
三重県こころの健康センター	井上 雄一朗
滋賀県立精神保健福祉センター	辻本 哲士
富山県心の健康センター	數川 悟
石川県こころの健康センター	清田 吉和
福井県精神保健福祉センター	茂田井淳一
京都府精神保健福祉総合センター	森 雅彦
京都市こころの健康増進センター	山下 俊幸
大阪府こころの健康総合センター	松浦 玲子
大阪市こころの健康センター	古塚 大介
堺市こころの健康センター	森川 将行
兵庫県立精神保健福祉センター	酒井 ルミ
神戸市こころの健康センター	柿本 裕一
奈良県精神保健福祉センター	徳田 晴厚
和歌山県精神保健福祉センター	小野 善郎

中国・四国ブロック(11)

センター名	氏名
鳥取県立精神保健福祉センター	原田 豊
島根県立心と体の相談センター	永岡 秀之
岡山県精神保健福祉センター	藤田 健三
岡山市こころの健康センター	太田 順一郎
広島県立総合精神保健福祉センター	中津 完
広島市精神保健福祉センター	衣笠 隆幸
山口県精神保健福祉センター	河野 通英
徳島県精神保健福祉センター	石元 康仁
香川県精神保健福祉センター	藤岡 邦子
愛媛県心と体の健康センター	寺本 辰之
高知県立精神保健福祉センター	山崎 正雄

九州ブロック(10)

センター名	氏 名
福岡県精神保健福祉センター	下野 正健
北九州市立精神保健福祉センター	三井 敏子
福岡市精神保健福祉センター	西浦 研志
佐賀県精神保健福祉センター	峯田 聖
長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター	大塚 俊弘
熊本県精神保健福祉センター	中島 央
大分県こころとからだの相談支援センター	大隈 紘子
宮崎県精神保健福祉センター	渡 路子
鹿児島県精神保健福祉センター	富永 秀文
沖縄県立総合精神保健福祉センター	仲本 晴男

平成21年度事業報告

- 1 総会
定期総会 平成21年 7月30日(木)～31日(金) (東京都)
- 2 理事会 年3回
第1回 平成21年 7月31日(金) (東京都)
第2回 平成21年10月20日(火) (奈良県)
第3回 平成22年 2月20日(土) (東京都)
- 3 常任理事会 年3回
第1回 平成21年 6月13日(土) (東京都)
第2回 平成21年10月 3日(土) (東京都)
第3回 平成21年12月12日(土) (東京都)
- 4 全国精神保健福祉センター長会会議 平成21年10月20日(火) (奈良県)
- 5 全国精神保健福祉センター研究協議会
平成21年10月20日(火)～21日(水) (奈良県)
- 6 大都市部会 年2回
平成21年 7月30日(木) (東京都)
平成22年 2月18日(木) (東京都)
- 7 研究発表
センター長会調査研究
平成21年度厚生労働科学研究
(1) 精神保健医療福祉体系の改革に関する研究(分担)
相談対応における行政機関の役割と連携に関する研究(分担)
(2) 医療観察法導入後における触法精神障害者の対応に関する研究(協力)
(3) リワークプログラムを中心とするうつ病の早期発見から職場復帰に至る包括的治療に関する研究(分担)
うつ対応マニュアル、うつ対策推進方策マニュアルの改訂(協力)
(4) 発達障害者の新しい判断・治療法の開発に関する研究(分担)(協力)
- 8 精神・障害保健課等との意見交換 随 時
- 9 センター長会会報「第49号」発行 鹿児島県精神保健福祉センター
- 10 会議等への出席
(1) 精神保健従事者団体懇談会(益子)
(2) 全国精神医療審査会連絡協議会(山下、川関)
(3) 自殺予防対策ネットワーク協議会(山下)
(4) 自殺対策研究協議会(桑原、松本)
(5) 被害者支援ネットワーク(山下)
(6) その他
- 11 後援名義等の承諾
(1) 第45回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第8回日本精神保健福祉学会
平成21年 6月12日(金)～6月14日(日) 静岡
…社団法人日本精神保健福祉士協会

- (2) 全国精神障害者地域生活支援協議会 第13回全国大会 in 埼玉
平成21年 7月16日(木)～ 7月17日(金)
・・・NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会
- (3) リカバリー全国フォーラム 2009
平成21年 8月21日(金)～ 8月22日(土)
・・・NPO法人地域精神保健福祉機構
- (4) 八都府県市共同自殺対策強化月間 ちば自殺対策県民フォーラム 千葉県
平成21年 9月13日(日)
- (5) 第2回全国精神保健福祉家族大会(みんなねっと長崎大会)
平成21年10月29日(木)～10月30日(金)
・・・NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会
長崎県精神障害者家族連合会
- (6) 第35回全国大会(富山大会) 富山
平成21年11月28日(土)～11月29日(日)
・・・社団法人日本てんかん協会
- (7) 第34回全国精神保健福祉相談員会研修会
平成22年 1月 9日(金)～ 1月10日(土) 鹿児島
・・・全国精神保健福祉相談員会
- (8) 日司連自死総合対策合同セミナー
平成22年 2月11日(木) ・・・日本司法書士会連合会

- 1 2 センター長会ホームページの運営 広報担当
- 1 3 第2回 自殺予防・全国67精神保健福祉センター共同キャンペーン
自殺対策ワーキング
- 1 4 課題別ワーキング 各ワーキング担当
- 1 5 その他

平成21年度 収支決算

収入の部

単位:円

科目	当年度予算額	収入済額	対予算増減(△)	備考
会費	3,350,000	3,350,000	0	50,000×67
雑収入	1,000	417	△ 583	預金利息
繰越金	977,867	977,867	0	
計	4,328,867	4,328,284	△ 583	

支出の部

単位:円

科目	当年度予算額	支出済額	対予算増減(△)	備考
事務費	1,500,000	947,268	△ 552,732	
消耗品費	40,000	5,078	△ 34,922	
旅費	1,400,000	881,290	△ 518,710	常任理事会等
人件費	60,000	60,900	900	事務委託
事業費	1,290,000	1,235,053	△ 54,947	
通信費	100,000	67,348	△ 32,652	含メールリングリスト使用料
印刷費	450,000	450,000	0	鹿児島県
会報編集費	40,000	40,000	0	鹿児島県
調査研究費	200,000	159,360	△ 40,640	公募研究 200,000 (1件10万円×2件)
広報費	200,000	224,700	24,700	ホームページ更新費
自殺対策共同事業費	300,000	293,645	△ 6,355	
会議費	1,320,000	1,345,095	25,095	
総会	520,000	602,508	82,508	
研究協議会	450,000	450,000	0	奈良県
役員会	350,000	292,587	△ 57,413	常任理事会等会議室借用料等
大都市部会	50,000	70,830	20,830	
精進懇分担金	50,000	50,000	0	
予備費	118,867	0	△ 118,867	
計	4,328,867	3,648,246	△ 680,621	

収入額 4,328,284 ー 支出額 3,648,246 = 繰越額 680,038

平成22年度事業計画

- 1 総 会
定期総会 平成22年7月29日(木)～30日(金) (東京都)
- 2 理 事 会 年3回
第1回 平成22年 7月30日(金) (東京都)
第2回 平成22年10月26日(火) (東京都)
第3回 平成23年 2月19日(土) (東京都)
(厚生労働省主催所長会議の翌日)
- 3 常任理事会 年2回
第1回 平成22年 6月12日(土) (東京都)
第2回 平成22年12月11日(土) (東京都)
- 4 全国精神保健福祉センター長会会議 平成22年10月26日(火) (東京都)
- 5 全国精神保健福祉センター研究協議会
平成22年10月26日(火)～27日(水) (東京都)
- 6 大都市部会 年2回
平成22年 7月29日(木) (東京都)
平成23年 2月17日(木) (東京都)
(厚生労働省主催所長会議の前日)
- 7 研究発表
センター長会調査研究
平成22年度厚生労働科学研究
(1) 精神保健医療福祉体系の改革に関する研究(竹島班)
相談対応における行政機関の役割と連携に関する研究(研究分担者、山下)
(2) 医療観察法導入後の触法精神障害者の対応に関する研究(吉住班)(協力)
- 8 精神・障害保健課等との意見交換 随 時
- 9 センター長会会報「第50号」発行 大阪府精神保健福祉センター
- 10 会議等への出席
(1) 精神保健従事者団体懇談会
(2) 全国精神医療審査会連絡協議会
(3) 自殺予防対策ネットワーク協議会
(4) 自殺対策研究協議会
(5) その他
- 11 センター長会ホームページの運営 広報担当
- 12 第3回 自殺予防・全国68精神保健福祉センター共同キャンペーン
自殺対策ワーキング
- 13 課題別ワーキング 各ワーキング担当
- 14 その他

平成22年度 収支予算

収入の部

単位:円

科目	当年度予算額	前年度予算額	前年度予算 対増減(△)	備考
会費	3,400,000	3,350,000	50,000	50,000×68 相模原市新規加入
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息
繰越金	680,038	977,867	△ 297,829	
計	4,081,038	4,328,867	△ 247,829	

支出の部

単位:円

科目	当年度予算額	前年度予算額	前年度予算 対増減(△)	備考
事務費	1,300,000	1,500,000	△ 200,000	
消耗品費	40,000	40,000	0	
旅費	1,200,000	1,400,000	△ 200,000	常任理事会等 役員会開催件数の減
人件費	60,000	60,000	0	事務委託
事業費	1,190,000	1,290,000	△ 100,000	
通信費	100,000	100,000	0	含メーリングリスト使用料
印刷費	450,000	450,000	0	大阪府
会報編集費	40,000	40,000	0	大阪府
調査研究費	100,000	200,000	△ 100,000	公募研究 100,000 (1件10万円×1件)
広報費	250,000	200,000	50,000	ホームページ更新費
自殺対策共同事業費	250,000	300,000	△ 50,000	
会議費	1,400,000	1,320,000	80,000	
総会	650,000	520,000	130,000	
研究協議会	450,000	450,000	0	東京都
役員会	300,000	350,000	△ 50,000	常任理事会等会議室借用料 等 役員会開催件数の減
大都市部会	50,000	50,000	0	
精從懇分担金	50,000	50,000	0	
予備費	91,038	118,867	△ 27,829	
計	4,081,038	4,328,867	△ 247,829	

全国精神保健福祉センター長会会則

(名称及び所在地)

第1条 本会は、全国精神保健福祉センター長会と称し、事務局を原則として、会長の在する精神保健福祉センターに置く。

(構成)

第2条 本会は、全国の精神保健福祉センター及び、精神保健相談所等（以下、精神保健福祉センター等）の長をもって構成する。

(目的及び事業)

第3条 本会は、地域精神保健福祉の向上を目的とし、次の事業を行う。

1. 全国精神保健福祉センター研究協議会を開催すること
2. 精神保健福祉センター等の事業及び運営の向上に関すること
3. 精神保健福祉センター等の連携に関すること
4. 地域精神保健福祉に関する調査研究
5. 会報の発行
6. その他本会の目的達成に必要なこと

(役員)

第4条 本会に次の役員を置く。

会 長	1名
副会長	若干名
常任理事	ブロック選出5名、並びに会長指名若干名
理 事	ブロック選出6名、並びに会長指名若干名
監 事	2名

第5条 会長は、本会を代表し、会務を総理する。

副会長は、会長を補佐して会務を掌り、会長事故あるときはその職務を代理し、会長欠員のときはその職務を行う。

常任理事は、常務を掌る。

理事は、会務を掌る。

監事は、本会の会計を監査する。

第6条 役員の任期は、2年とする。但し、再任を妨げない。

第7条 会長は、総会において選出する。

副会長は、会長が指名し、総会で承認する。

各ブロック選出の常任理事及び理事は、各ブロックの会員が選出する。

ブロック選出常任理事は各ブロック1名、ブロック選出理事は中部・近畿ブロックは2名、他のブロックは1名とする。

監事は、以下のブロックの組み合わせ順で、ブロックから候補者を1名推薦し、総会において承認する。

北海道・東北ブロックと、中国・四国ブロック

関東・甲信越ブロックと九州ブロック

中部・近畿ブロックと北海道・東北ブロック

中部・近畿ブロックと関東・甲信越ブロック

九州ブロックと中部・近畿ブロック

第8条 役員に欠員を生じたときは、次の総会において選出する。

(顧問)

第9条 本会に顧問を置くことができる。顧問は、理事会の議決を経て会長が委嘱する。

(会議)

第10条 会議は、総会、理事会及び常任理事会とする。

但し、常任理事会が必要と認めるときは、委員会を置くことができる。

第11条 総会は、会員をもって構成し、毎年1回以上会長が召集する。

第12条 次の事項は、総会の議決を経なければならない。

1. 収支予算
2. 収支決算

3. 会則の変更
4. 事業計画
5. 経費の収入方法
6. 重要な財産の管理方法及び処分
7. 解散に関する事項
8. その他重要な事項

(2) 会長は、総会において次のことを報告しなければならない。

1. 庶務及び会計報告
2. 事業報告

第13条 総会は、会員の過半数をもって成立し、出席者の過半数をもって議決する。

(2) 総会に出席できない会員は、委任状をもって出席にかえることができる。

第14条 総会の議長及び副議長は各1名とする。

第15条の1 理事会は、会長、副会長、理事及び常任理事をもって構成し、会長が召集する。

(2) 理事会は、理事会構成員の半数をもって成立し、出席者の過半数をもって議決する。

(3) 理事会に出席できない場合は、委任状をもって出席にかえることができる。

(4) 総会に提出すべき事項は、理事会の議決を要する。

第15条の2 常任理事会は、会長、副会長及び常任理事をもって構成し、会長が召集する。

(2) 常任理事会は、常任理事の過半数をもって成立し、出席者の過半数をもって議決する。

(3) 常任理事会に出席できない場合は、委任状をもって、出席にかえることができる。

(4) 常任理事会は、本会の常務を掌るうえで、必要な事項を定めることができる。

第16条 経費は、会費及び寄付金その他の収入をもって充てる。

第17条 会費の額及びその徴収方法は、総会の議決を経て定める。なお、会費は平成

8年度より年額50,000円とする。

第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(雑則)

第19条 本会事務局の執務に関して必要な事項は、会長が定める。

(付則)

第20条 本会の会則は、昭和39年11月18日より執行する。

1. 昭和40年10月19日 一部改訂
2. 昭和42年11月14日 一部改訂
3. 昭和45年 6月 5日 一部改訂
4. 昭和46年 5月19日 一部改訂
5. 昭和54年 6月13日 一部改訂
6. 昭和62年 6月25日 一部改訂
7. 昭和62年11月16日 一部改訂
8. 昭和63年 6月18日 一部改訂
9. 平成 3年 6月26日 一部改訂
10. 平成 5年 7月23日 一部改訂
11. 平成 7年 7月20日 一部改訂
12. 平成15年 7月25日 一部改訂

平成22年度全国精神保健福祉センター長会役員名簿(H22.4.1)

役 職	氏 名	所 属
会 長	小泉 典章	長野県精神保健福祉センター
副会長	川関 和俊	東京都立中部総合精神保健福祉センター
副会長	桑原 寛	神奈川県精神保健福祉センター
副会長	山崎 正雄	高知県立精神保健福祉センター
常任理事	田辺 等	北海道立精神保健福祉センター
常任理事	野津 眞	東京都立多摩総合精神保健福祉センター
常任理事	益子 茂	東京都立精神保健福祉センター
常任理事	黒田 安計	さいたま市こころの健康センター
常任理事	松浦 玲子	大阪府こころの健康総合センター
常任理事	藤田 健三	岡山県精神保健福祉センター
常任理事	大隈 紘子	大分県こころとからだの相談支援センター
理事	有海 清彦	山形県精神保健福祉センター
理事	福島 昇	新潟市こころの健康センター
理事	辻本 哲士	滋賀県立精神保健福祉センター
理事	二宮 貴至	浜松市精神保健福祉センター
理事	山下 俊幸	京都市こころの健康増進センター
理事	松本 晃明	静岡県精神保健福祉センター (静岡県こども家庭相談センター精神保健福祉部)
理事	石元 康仁	徳島県精神保健福祉センター
理事	西浦 研志	福岡市精神保健福祉センター
監事	伊藤 真人	川崎市精神保健福祉センター
監事	増井 恒夫	愛知県精神保健福祉センター

平成22年度全国精神保健福祉センター長会役員名簿(H22.7.30)

役職	氏名	所属
会長	小泉 典章	長野県精神保健福祉センター
副会長	川関 和俊	東京都立中部総合精神保健福祉センター
副会長	桑原 寛	神奈川県精神保健福祉センター
副会長	山崎 正雄	高知県立精神保健福祉センター
常任理事	田辺 等	北海道立精神保健福祉センター
常任理事	野津 眞	東京都立多摩総合精神保健福祉センター
常任理事	益子 茂	東京都立精神保健福祉センター
常任理事	黒田 安計	さいたま市こころの健康センター
常任理事	松浦 玲子	大阪府こころの健康総合センター
常任理事	山下 俊幸	京都市こころの健康増進センター
常任理事	藤田 健三	岡山県精神保健福祉センター
常任理事	大隈 紘子	大分県こころとからだの相談支援センター
理事	有海 清彦	山形県精神保健福祉センター
理事	福島 昇	新潟市こころの健康センター
理事	辻本 哲士	滋賀県立精神保健福祉センター
理事	二宮 貴至	浜松市精神保健福祉センター
理事	松本 晃明	静岡県精神保健福祉センター (静岡県こども家庭相談センター精神保健福祉部)
理事	石元 康仁	徳島県精神保健福祉センター
理事	西浦 研志	福岡市精神保健福祉センター
監事	伊藤 真人	川崎市精神保健福祉センター
監事	増井 恒夫	愛知県精神保健福祉センター

全国精神保健福祉センター長会会議

日時：平成 22 年 10 月 26 日（火）13：00～14：45

会場：アジュール 竹芝 13 階（飛鳥の間）

次 第

1 開会 13：00

2 報告事項（13:05～13:30）

* 資料あり

- (1) 平成 22 年度役員名簿*
- (2) 精神保健従事者団体懇談会(益子、敬称略、以下同じ)
- (3) 全国精神医療審査会連絡協議会（川関、山下、田辺）
- (4) 平成 22 年度厚生労働科学研究
 - 1) 精神保健医療福祉体系の改革に関する研究（竹島班）
 - 相談対応における行政機関の役割と連携に関する研究（研究分担者、山下）
 - 自立支援医療費の適正な運用に関する研究（研究分担者、大塚）*
 - 2) 「ひきこもりに関する相談・支援対応マニュアル」（斉藤班）（近藤、原田）*
 - 3) 重大な他害行為をおこした精神障害者の適切な処遇及び社会復帰の推進に関する研究（吉住班）（協力）
 - 4) 様々な依存症における医療・福祉の回復プログラムの策定（宮岡班）（研究分担者、小泉）
 - 5) 未治療、受診中断等の精神疾患患者へのアウトリーチ（訪問）支援モデルの開発と普及（山下、藤田）
 - 6) その他
- (5) 平成 22 年度センター長会調査研究（山崎、藤田）*
- (6) 平成 22 年度会報編集（黒田）
- (7) 後援依頼等
 - 第 4 6 回日本精神保健福祉士協会 全国大会（沖縄）（6 月 3～5 日）
 - 第 1 3 回 N P O メンタルケア協議会シンポジウム（東京）（6 月 2 7 日）
 - 第 1 4 回 N P O 全国精神障害者地域生活支援協議会（広島）（7 月 9、1 0 日）
 - リカバリー全国フォーラム 2 0 1 0 = コンボ（東京）（9 月 1 0、1 1 日）
 - 第 1 5 回日本デイケア学会 仙台大会（9 月 1 7、1 8 日）
 - 第 3 3 回 てんかん基礎講座（大阪）（7 月 29、30 日）（東京）（8 月 3、4 日）
 - 第 3 回 全国精神保健福祉家族大会～みんなねっと岩手大会～（1 0 月 6、7 日）

九都県市共同自殺対策強化月間ちば自殺対策県民フォーラム」(9月18日)

(社)日本てんかん協会 第37回全国大会熊本大会(11月20、21日)

- (8) 内閣府から、相談窓口サイトへの掲載依頼*
- (9) 精神神経学会から、「保護者制度」に関する調査依頼(太田)*
- (10) 精研精神保健計画研究部より、精神保健指導課程研修への新たな呼び掛け*
- (11) 精神障害者社会適応訓練事業の動向(資料提供は金子鮎子氏による)*

3 協議事項(13:30~14:45)

- (1) 自殺予防・全国67精神保健福祉センター共同キャンペーン(松本)
平成22年度のまとめ*、平成23年度の取り組み
- (2) 自殺対策ワーキングの再編成(松本)*
- (3) 精神障害者保健福祉手帳診断書の改訂について(山崎)*
- (4) その他、意見交換

4 閉会 14:45

全国精神保健福祉センター長会理事会（第1回）

日時：平成22年7月29日（木）9:30～10:20

会場：アジュール竹芝（橘の間）

次 第

第1日目 7月29日（木）

開会（14：30）

特別講演1（14：30～16：00）

「精神障害の早期介入について」

水野 雅文 東邦大学医学部精神神経医学講座教授

特別講演2（16：15～17：30）

「精神保健医療福祉行政の今後の展望」

福田 祐典 厚生労働省精神・障害保健課長

意見交換会（18：30～20：30）

第2日目 7月30日（金）

会長挨拶
新会員等の紹介
報告事項

（10：30～11：15）

議長団選出及び議事（11：15～12：15）

- （1）平成21年度事業報告及び収支決算
- （2）平成22年度事業計画（案）及び収支予算（案）
- （3）役員名簿
- （4）会務報告
- （5）その他

協議事項

- （1）精神障害者保健福祉手帳診断書の改訂について（13：00～13：45）
- （2）自殺対策；自殺予防・全国68精神保健福祉センター共同キャンペーン2010、
等（13：45～15：15）
- （3）その他（15：15～15：30）

閉会（15：30）

全国精神保健福祉センター長会理事会（第2回）

日時：平成22年10月26日（火）11:00～12:00

会場：アジュール 竹芝 14階（天平の間）

次 第

1 開会 13:00

2 報告事項（13:05～13:30）

* 資料あり

(1) 平成22年度役員名簿*

(2) 精神保健従事者団体懇談会(益子、敬称略、以下同じ)

(3) 全国精神医療審査会連絡協議会（川関、山下、田辺）

(4) 平成22年度厚生労働科学研究

1) 精神保健医療福祉体系の改革に関する研究（竹島班）

相談対応における行政機関の役割と連携に関する研究（研究分担者、山下）

自立支援医療費の適正な運用に関する研究（研究分担者、大塚）*

2) 「ひきこもりに関する相談・支援対応マニュアル」（斉藤班）（近藤、原田）

*

3) 重大な他害行為をおこした精神障害者の適切な処遇及び社会復帰の推進に関する研究（吉住班）（協力）

4) 様々な依存症における医療・福祉の回復プログラムの策定（宮岡班）（研究分担者、小泉）

5) 未治療、受診中断等の精神疾患患者へのアウトリーチ（訪問）支援モデルの開発と普及（山下、藤田）

6) その他

(5) 平成22年度センター長会調査研究（山崎、藤田）*

(6) 平成22年度会報編集（黒田）

(7) 後援依頼等

第46回日本精神保健福祉士協会 全国大会（沖縄）（6月3～5日）

第13回NPOメンタルケア協議会シンポジウム（東京）（6月27日）

第14回NPO全国精神障害者地域生活支援協議会（広島）（7月9、10日）

リカバリー全国フォーラム2010=コンボ（東京）（9月10、11日）

第15回日本デイケア学会 仙台大会（9月17、18日）

第33回てんかん基礎講座（大阪）（7月29、30日）（東京）（8月3、4日）

第3回全国精神保健福祉家族大会～みんなねっと岩手大会～（10月6、7日）
九都県市共同自殺対策強化月間ちば自殺対策県民フォーラム」（9月18日）
（社）日本てんかん協会 第37回全国大会熊本大会（11月20、21日）

- （8）内閣府から、相談窓口サイトへの掲載依頼＊
- （9）精神神経学会から、「保護者制度」に関する調査依頼（太田）＊
- （10）精研精神保健計画研究部より、精神保健指導課程研修への新たな呼び掛け＊
- （11）精神障害者社会適応訓練事業の動向（資料提供は金子鮎子氏による）＊

3 協議事項（13:30～14:45）

- （1）自殺予防・全国67精神保健福祉センター共同キャンペーン（松本）
平成22年度のまとめ＊、平成23年度の取り組み
- （2）自殺対策ワーキングの再編成（松本）＊
- （3）精神障害者保健福祉手帳診断書の改訂について（山崎）＊
- （4）その他、意見交換

4 閉会 14:45

全国精神保健福祉センター長会理事会（第3回）

日時：平成23年 2月19日（土）10:30～16:00

会場：東京八重洲ホール 5階 512号会議室

次 第

1 開会 10:30

2 報告事項（10:30～11:30）

* 資料あり

(1) 厚生労働省精神・障害保健課からの依頼

- ・ 精神障害者保健福祉手帳診断書等の改正（山崎、敬称略、以下同じ）
- ・ 精神障害者保健福祉手帳所持者における交通費割引に関する調査(案) *

(2) 精神保健従事者団体懇談会（益子）

(3) 平成23年度全国精神保健福祉センター研究協議会（秋田） *

(4) 平成22年度会報編集（黒田）

(5) 全国精神医療審査会連絡協議会（川関、山下、田辺） *

(6) 大都市部会（2月17日）（黒田）担当は仙台市

(7) 平成22年度厚生労働科学研究

1) 精神保健医療福祉体系の改革に関する研究（竹島班）

相談対応における行政機関の役割と連携に関する研究（研究分担者、山下） *

自立支援医療費の適正な運用に関する研究（研究分担者、大塚）

（研究分担者、山崎）

2) 医療観察法導入後の触法精神障害者の対応に関する研究（吉住班）（協力）

3) 様々な依存症における医療・福祉の回復プログラムの策定（宮岡班） *

4) 未治療、受診中断等の精神疾患患者へのアウトリーチ（訪問）支援モデルの開発と普及
（山下、藤田）

5) 「ひきこもりに関する相談・支援対応マニュアル」作成（原田、近藤）

6) その他

(8) ブロックセンター長会議報告（ブロック担当常任理事）

(9) 後援、協力依頼等

- ・ 変革期における精神障害者福祉サービスの現状把握と発展可能性に関する調査研究（コンボ）
（山下） *

- ・ 3月11日 メンタルヘルスと学校教育（東京）（コンボ）

- ・ 3月15日 精神障害者中央就業セミナー 働く喜びを拓げよう（さいたま市）
全国精神障害者就業支援事業所連合会

- ・ 日本精神神経学会（群大主管）におけるアウトリーチのシンポジウム

5月20日午後（150分間予定）（藤田、浅見）

(10) ひきこもり地域支援センターのアンケート（太田、原田、山崎）

3 協議事項 (11:30～16:00)

- (1) 危機介入、地域生活移行、アウトリーチ推進事業 (藤田)
 - ・アンケート結果 *
- (2) 自殺対策
 - ・自殺対策推進のための関連学会等の意見交換会 (松本、小泉) *
 - ・共同キャンペーン事業
 - ・その他の情報提供 (松本)
- (3) 平成23年度事業計画 (案) *
- (4) ひきこもり地域支援センター全国連絡協議会 (仮称) (近藤)
- (5) その他、意見交換

4 閉会 16:00

全国精神保健福祉センター長会常任理事会（第1回）

日時：平成22年6月12日（土） 10:30～16:00

会場：東京八重洲ホール 5階 513号会議室

次 第

1 開会 10:30

2 報告事項（10:30～11:30）

* 資料あり

- (1) 厚生労働省精神・障害保健課からの依頼
 - 1) 精神障害者保健福祉手帳診断書の改訂（山崎、敬称略、以下同じ）*
 - 2) メンタルヘルス総合サイトの開設（桑原）*
- (2) 精神保健従事者団体懇談会（益子）
- (3) 平成22年度全国精神保健福祉センター研究協議会（東京）
- (4) 平成21年度会報編集（松浦）
- (5) 全国精神医療審査会連絡協議会（川関、山下、田辺）
- (6) 大都市部会（7月29日）（黒田）担当は札幌市
- (7) 平成21年度厚生労働科学研究
 - 1) 精神保健医療福祉体系の改革に関する研究（竹島班）
 - 相談対応における行政機関の役割と連携に関する研究（研究分担者、山下）
 - 自立支援医療費の適正な運用に関する研究（研究分担者、大塚）
 - 2) 医療観察法導入後の触法精神障害者の対応に関する研究（吉住班）（協力）
 - 3) 様々な依存症における医療・福祉の回復プログラムの策定（宮岡班）
 - 4) 未治療、受診中断等の精神疾患患者へのアウトリーチ（訪問）支援モデルの開発と普及（山下、藤田）
 - 5) その他
- (8) ブロックセンター長会議報告（ブロック担当常任理事）
- (9) 後援依頼等
 - 第46回日本精神保健福祉士協会 全国大会（沖縄）（6月3～5日終了）
 - 第13回NPOメンタルケア協議会シンポジウム（東京）（6月27日）*
 - 第14回NPO全国精神障害者地域生活支援協議会（広島）（7月9,10日）*
 - リカバリー全国フォーラム2010＝コンボ（東京）（9月10,11日）*
 - 第15回日本デイケア学会 仙台大会（9月17,18日）*
- (10) 危機介入について（藤田）

3 協議事項（11:30～16:00）

（1）平成 22 年度役割分担（案）について（小泉）＊

（2）自殺対策

・共同キャンペーン事業

①集計（黒田）

②今年度キャンペーンをWHOと関連させる件について（桑原）

③今年度キャンペーンの方向性（松本）

④来年度はどうするか

・電話相談について（原田、小泉）＊

・自殺対策WG見直しについて（松本）＊

・第 3 回自殺対策研究協議会について（桑原・松本）

平成 22 年度は自殺総合対策企画研修内で実施

6 月 16 日に竹島先生との打ち合わせ

・その他の情報提供（松本）

①厚労省 自殺・うつ病等対策プロジェクトチーム＊

②内閣府、日本医師会等の動向

（3）全国自殺予防活動団体地域交流会の件（小泉）＊

（4）平成 21 年度事業報告（案）、決算（案）＊

平成 22 年度事業計画（案）、予算（案）＊

総会（7 月 29 日）

（5）その他、意見交換

4 閉会 16:00

全国精神保健福祉センター長会常任理事会（第2回）

日時：平成22年12月11日（土） 10:30～16:00

会場：東京八重洲ホール 5階 513号会議室

次 第

1 開会 10:30

2 報告事項（10:30～11:30）

* 資料あり

(1) 厚生労働省精神・障害保健課からの依頼

- ・精神障害者保健福祉手帳診断書等の改正（山崎、敬称略、以下同じ）*
- ・精神障害者保健福祉手帳所持者における交通費割引に関する調査（案）*
- ・第48回精神保健指導課程研修（平成23年7月13日～15日）への参加要請

(2) 精神保健従事者団体懇談会（益子）

(3) 平成23年度全国精神保健福祉センター研究協議会（秋田）

(4) 平成22年度会報編集（黒田）

(5) 全国精神医療審査会連絡協議会（川関、山下、田辺）

(6) 大都市部会（2月17日）（黒田）担当は仙台市

(7) 平成22年度厚生労働科学研究

1) 精神保健医療福祉体系の改革に関する研究（竹島班）

相談対応における行政機関の役割と連携に関する研究（研究分担者、山下）*

自立支援医療費の適正な運用に関する研究（研究分担者、大塚）

2) 医療観察法導入後の触法精神障害者の対応に関する研究（吉住班）（協力）

3) 様々な依存症における医療・福祉の回復プログラムの策定（宮岡班）*

4) 未治療、受診中断等の精神疾患患者へのアウトリーチ（訪問）支援モデルの開発と普及（山下、藤田）

5) その他

(8) ブロックセンター長会議報告（ブロック担当常任理事）

(9) 後援依頼等

- ・第33回てんかん基礎講座（大阪、東京）（7月29、30日、8月3、4日）*
- ・第3回全国精神保健福祉家族大会～みんなねっと岩手大会～（10月6、7日）*
- ・「九都県市共同自殺対策強化月間ちば自殺対策県民フォーラム」（9月18日）*
- ・（社）日本てんかん協会 第37回全国大会熊本大会（11月20、21日）*
- ・第35回全国精神保健福祉業務研修会（平成23年2月11日、12日）*

- ・日本デイケア学会第16回年次大会名古屋大会（平成23年9月22日～24日）＊
- (10) 精神保健福祉士の養成課程新カリキュラム施行に伴う協力依頼（日本PSW協会）

3 協議事項（11:30～16:00）

- (1) 薬物事犯者の保護観察に関して、センター長会への打診
14:00 から、法務省の滝田裕士補佐官から説明 ＊
- (2) 自殺対策
 - ・共同キャンペーン事業 まとめ＊
 - ・その他の情報提供（松本）＊
- (3) 精神神経学会の保護者制度アンケートについて（10月からの継続審議）＊
- (4) ひきこもり地域支援センターのアンケート（案）のお願い（原田、太田）＊
- (5) 来年度の精神神経学会（群大主管）のアウトリーチに関わるシンポジウムについて（藤田、浅見）＊
- (6) その他、意見交換

4 閉会 16:00